

目 次

論 文

英文契約書の研究(続) ……………大 崎 正 瑠… 3

研究ノート

紀伊半島南部, 古座川弧状岩脈の凝灰岩, 花崗斑岩の
全岩化学組成 ……………新 正 裕 尚… 35
黒 川 貴 之
外 西 奈津美

英国 Nottingham 大学における〈日本近現代史〉の授業
——「日本史」を相対化するための一つの手がかりとして—— ……………横 畑 知 己… 45
ウィキペディアとアカデミズムの間 ……………山 田 晴 通… 57

東京経済大学人文自然科学研究会会則（抜粋）

第4条 本会の会員は次の者とする。

1. 東京経済大学全学共通教育センターに属する専任教員
2. 東京経済大学の専任教員および専任教員であった者で、入会を希望する者

第5条 前条に該当しない者は、正会員1人の推薦と運営委員会の承認により準会員になることができる。

第8条 会長は全学共通教育センター長が兼任する。

第9条 運営委員は3名とし、正会員の中から互選する。任期は2年とし、再任を妨げない。

第10条 機関誌編集委員会は運営委員3名および会長が指名する2名の計5名からなる。編集委員の任期は2年とし、再任を妨げない。

『人文自然科学論集』投稿規程（抜粋）

第1条 人文自然科学研究会の正会員が投稿できる。

第4条 投稿原稿（注を含む）の制限枚数は原則として次の通りとする。

論文：和文の場合 400字詰め原稿用紙80枚以内

中文、韓国・朝鮮文の場合も和文の場合に準じる。

欧文の場合A4サイズ用紙、1ページ35行として、1行65ストロークの場合、28枚以内（1行80ストロークの場合、23枚以内）

ただし、欧文は原則として英語、フランス語、ドイツ語とする。

研究ノート：同じく和文60枚以内、欧文21枚（17枚）以内

資料：資料およびその翻訳、解説、解釈を含め、論文の場合と同じとする。

翻訳と注解：連載できるが、1回あたりの掲載分は論文の場合と同じとする。

書評：同じく和文15枚以内、欧文6枚（4枚）以内

論文コメント：同じく和文8枚以内、欧文3枚（2枚）以内

第5条 和文投稿原稿には欧文タイトルと欧文氏名をつけること。

第6条 和文論文には外国語のアブストラクトまたはサマリーをつける。外国語の論文には和文のアブストラクトまたはサマリーをつける。ただし、サマリーが一般的ではない学問分野ではその限りではない。

第8条 投稿原稿の採否は、閲読を経た上で、編集委員会で決定する。

執筆者紹介（掲載順）

大崎正瑠	本学前教授
新正裕尚	本学教授
黒川貴之	2011年本学卒業生
外西奈津美	東京大学地震研究所
横畑知己	本学准教授
山田晴通	本学教授

人文自然科学論集 第131号

〈非売品〉

発行 2011年10月20日

編集者 高井良健一

編集人 東京経済大学人文自然科学研究会
〒185-8502 東京都国分寺市南町1-7-34
電話 042-328-7743（直通）
FAX 042-328-7772

印刷・製本 株式会社 精興社
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-9
電話 03-3293-3021（直通）

送付に関するお問い合わせ先

本学では、「紀要」交換業務は、図書館が行なっております。

東京経済大学図書館・「紀要」担当

〒185-8502 東京都国分寺市南町1-7-34

電話 042-328-7763（直通） FAX 042-328-7777